

領域と分野

分野	領域	科目
統合分野 「在宅看護論」と「看護の統合と実践」の2つから構成された内容を学びます。知識と技術を統合し、個別性や状況にあった看護を提供する力を養うとともに、災害看護や医療安全についても学習します。	在宅看護論	在宅看護目的論/在宅看護対象論/在宅療養者と家族の健康と生活を支える看護/在宅看護論演習
	看護の統合と実践	災害看護/医療安全/看護研究の実際/看護の統合と実践
専門分野Ⅱ 成人・老年・母性・小児・精神の5つの看護学領域において、対象となる人の特徴や看護の目的について学びを深めます。臨地実習では、多職種チームないにおける看護師の役割を確認しながら実践力を養います。	成人看護学	成人病看護目的・対象論/成人の健康と生活を支える看護/周手術期の看護/健康障害との共存を支える看護/ALZを支援する看護/終末期にある対象の看護/成人看護目的・対象論/高齢者の健康と生活を支える看護/健康障害のある高齢者の看護/老年看護学演習
	老年看護学	小児看護目的・対象論/小児の健康と成長発達を促す看護/健康障害のある小児の看護/小児看護学演習
	小児看護学	母性看護目的・対象論/女性の健康と看護/妊娠・分娩・産褥・新生児の看護/母性看護学演習
	母性看護学	精神看護目的論/精神看護対象論/心の健康を支える看護/精神看護学演習
	精神看護学	基礎看護目的・対象論/看護共通基本技術/環境を整える看護技術/身体を快適に整える看護技術/活動を整える看護技術/診療に伴う看護技術/薬物療法に伴う看護技術/看護過程展開の技術/臨床看護総論/看護研究の基礎
専門分野Ⅰ 各看護学や在宅看護論の基礎となる理論や技術を修得します。看護が果たす役割を理解し、看護の対象となる人を多面的にとらえるための知識や、看護師として倫理的な判断をするための基礎的能力を養います。	基礎看護学	日常生活を整える看護実習/看護過程展開の基礎実習
	臨地実習	
専門基礎分野 各看護学や在宅看護論の基礎となる理論や技術を修得します。看護が果たす役割を理解し、看護の対象となる人を多面的にとらえるための知識や、看護師として倫理的な判断をするための基礎的能力を養います。	人体の構造と機能	人体の構造と機能（人体の概要と発生・呼吸・循環・血液・消化・栄養・代謝・腎泌尿器系・内部環境の調節・骨格・筋肉・神経・感覚器）
	疾病の成り立ちと回復の促進	微生物学/病理学総論/呼吸器系・循環器系疾病論/消化器系疾病論/内分泌・代謝系、女性生殖器系疾病論/脳神経・運動器系疾病論/自己免疫系・血液造血器系・腎泌尿器系疾病論/感覚器系疾病論/臨床薬理/治療学
	健康支援と社会保障制度	医療論/社会保障・社会福祉/公衆衛生学/医療と法律/看護と法律
基礎分野 専門基礎分野、専門分野の基礎となる科目を学びます。生活科学や心理学など様々な分野の学問とおして、看護の対象である「人間」と「人間をとり巻く環境」について知り、幅広く素養を養います。	科学的思考の基礎	論理学/情報科学/生活科学/看護物理学/臨床英語
	人間の生活・社会の理解	心理学/教育学/家族社会学/人間関係論/カウンセリングの基礎/生命倫理/異文化理解/保健体育